

平成19年度生理学研究所研究会
「グリア細胞による脳機能調節機構の解明 新しいグリア研究の手がかりを求めて」
場所：自然科学研究機構・生理学研究所 5階講義室
日時：平成19年4月26日(木)13:00より27日(金)13:00まで

プログラム

4月26日(木)

- 13:00 - 13:10 挨拶：工藤佳久（東京薬科大学・生命科学部）
座長 加藤 総夫(東京慈恵会医科大学)
13:10 - 13:50 島本 啓子（サントリー生物有機化学研究所）
新しい分子プローブとそれを用いた興奮性神経伝達系の研究
13:50 - 14:30 池谷 裕二(東京大学大学院薬学系研究科)
アストロサイトの集合ダイナミクス
14:30 - 14:50 Coffee Break
座長 和田 圭司(国立精神神経センター・神経研究所)
14:50 - 15:30 平田 洋子(岐阜大学工学部生命工学科)
ドーパミン神経における Ret/GDNF シグナル経路の生理学的意義について
15:30 - 16:10 中島 欽一(奈良先端技術大学院大学バイオサイエンス研究科)
未成熟ニューロンによる胎生中期神経幹細胞のアストロサイト分化獲得機構
16:10 - 16:30 Coffee Break
座長 鹿川哲史 (熊本大学発生医学研究センター)
16:30 - 17:10 武田 泰生(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科)
ミエリン形成に関わる Casper2 と皮質形成異常を伴う症候てんかん
17:10 - 17:50 植林 義孝(東京都精神医学研究所)
成体ラット脳 NG2 神経前駆細胞の新しい分離法と精神疾患研究
18:30 - 20:00 懇親会

4月27日(金)

- 座長 馬場 広子**(東京薬科大学・薬学部)
9:00 - 9:40 山下 俊英(千葉大学大学院医学研究科)
中枢神経損傷後の機能回復と神経回路の再生
9:40 - 10:20 Francois Renault-Mihara (慶應義塾大学医学部)
The roles and regulatory mechanisms of reactive astrocytes' migration after CNS injury
10:20 - 10:50 Coffee Break
座長 南 雅文(北海道大学大学院薬学研究科)
10:50 - 11:30 田賀 哲也(熊本大学発生医学研究センター)
Transcriptional regulatory networks governing neural stem cell maintenance and glial differentiation
11:30 - 12:10 三須 建郎(東北大学病院神経内科)
Neuromyelitis optica の脊髄病巣におけるアクアポリン4の欠落
12:10 - 12:50 和氣 弘明(自然科学研究機構・生理学研究所) 多光子励起法による大脳皮質の in vivo イメージング
12:50 - 13:00 挨拶：池中一裕(自然科学研究機構・生理学研究所)